



つばき

「国語教科書」読書ノススメ

～ 大人が読んでもおもしろい読み物もりだくさん ～

保護者のみなさんは、「アンパンマン」をきつとご存じだと思います。長い間、子どもたちに親しまれている漫画、アニメですね。作者は、やなせたかしさん。

でも、考えてみると、よく分からないことがあります。

- ・ なぜヒーローが「あんパン」なのか…。
- ・ どうして自分の顔を困っている人に食べさせるのか…。
- ・ 作者のやなせたかしさんは、どんな思いでこの漫画を書こうと思ったのか…。



そんな話を、5月6日（木）の全校朝会で子どもたちにしました。実は、このお話は、『やなせたかしーアンパンマンの勇氣』という題名で5年生の国語の教科書に載っているお話です。まだ5月ということもあり、子どもたちの「聴く姿勢、態度」、「聴きながら考える力」、「考えたことを言葉にして発表しようとする意欲、態度」も同時に確かめたいと思い、私の話の最後に先着3名様の感想発表を求めました。5人の子どもの勢いよく手を挙げ、感想を発表してくれました。

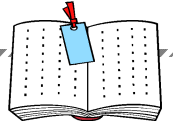


感想発表の様子

さて、子どもたちの感想の中に、「どうしてアンパンマンが自分の顔を食べさせるのかということを知りました。」という感想がありました。言わば、「アンパンマン」という作品の背景です。**「一見知っているつもりの物事の背景を広く深く知る。そして、物事のとらえ方に深みが増す。」**ということが、実は「**学ぶ**」ということなのです。

教科書は、4年ごとに改訂されます。国語の教科書では、掲載される読み物（教材）も見直しされます。中には、保護者の方々も子どもの頃に読んだ（であろう）『ごんぎつね』、『大造じいさんとガン』、『やまなし』など不朽の名作もありますが、その時代時代に合わせた読み物もあります。どの読み物も、先ほどの「**背景を広く深く知る＝学ぶ**」が実感できるような、そして、大人が読んでもおもしろい読み物もりだくさんです。

梅雨が本格的なこの時期、テレビのスイッチを消して、**子どもと一緒に「国語の教科書」を読書してみませんか。**きっと、何か「学ぶ」ものがあると思いますよ。以下、各学年から私がおすすめしたい読み物です。参考にしてください。



【1年】『やくそく』

- ・ 葉っぱを一人占めをしたい青虫たちが大きな木から学んだこととは…。

【2年】『どうぶつ園のじゅうい』

- ・ 動物園で働く獣医さんの一日をとおして、子どもたちは何を考えるのか。

【3年】『鳥になったきょうりゅうの話』

- ・ 鳥の祖先とは…？鹿島ではもっと詳しく学べるわくわくする読み物。

【4年】『ランドセルは海をこえて』

- ・ 日本から贈られたランドセルを背負って満面の笑顔のアフガニスタンの子どもたち。今の自分と今の日本と比べさせて何かを感じさせたい。

【5年】『やなせたかしーアンパンマンの勇氣』

- ・ 東日本大震災と戦争とアンパンマン…。やなせたかしさんがこの漫画に込めた思いを知ること、勇氣、本当のヒーローについて考えさせたい。

【6年】『今、あなたに考えてほしいこと』

- ・ あえて「卒業」に合わせて掲載されている読み物。「未来のことまで考えていく生き方」とはどういう生き方なのか。今の大人にこそ読んでほしい。

全部読んでみたい!!!という方は、学校においでください。お待ちしております。

今月のかしまっ子

今、鹿島小学校では、アメンボがちょっとしたブームになっています。アメンボの匂い、何の仲間か…など、タブレットPCなどを活用して調べる子どもたちが出てきました。

さあ、どんな発見があるのか、楽しみですね。



4・5月の行事より



PTA危険箇所点検(4/30日)

連休に入る前に、自分たちの安全は自分たちで守ろうと、PTA厚生部の保護者、地域の方々のご協力をいただき、校区の危険箇所点検を行いました。学校職員だけの視点ではなく、子どもたち、地域のことをよく知っている方々からのご意見をいただきながら、1か所1か所確認することができました。これからも、安全に気をつけて生活していきたいと思えます。有難うございました。



地震・津波避難訓練、原子力引き渡し訓練(7日)

地震・津波避難訓練、引き渡し訓練を行いました。お忙しい中ご協力いただきました保護者・里親の皆様、有難うございました。何かあった時に、1人1人が自分の命を守る行動がとれるということは、結果的に、他の人の命を守ることに繋がります。もちろん、周りの人と助け合いながら、安全に避難できるようにしていきたいものです。意識しなくても自然に行動できるようになるまで、繰り返し繰り返し学習(訓練)していきたいと思えます。

☆ 新型コロナウイルス対策について

ご存じの通り、鹿児島県でも感染拡大警報が出されています。18日から予定されていた5・6年生の集団宿泊学習も延期になりました。学校・園では継続して、「マスク着用、手洗い、換気、3密を避ける」の対策を取ります。このような時だからこそ、みんなで協力して、アフターコロナの生活を楽しみにして待ちましょう。コロナ感染の心配がおさまり、日常の生活に戻ったら、初めに何をしたいですか？

6月の主な行事予定

- 2日(水) 幼稚園親子歯科指導
- 7日(月) 家庭学習(生活リズム) 強調週間
- 8日(火) 朝のあいさつ運動
- 9日(水) 交通安全教室
クラブ活動2
- 11日(金) プール開き
- 12日(土) 土曜参観(3時間目)
- 18日(金) 全学年4時間授業
(小中一貫教育研修会のため)
- 23日(水) スクールカウンセラー来校
- 25日(金) 海で遊ぼう(海開き)

こいのぼり設置(6日)、全体写真撮影(11日)

7日に予定されていたこいのぼり集会に向けて、地域・保護者の皆様にご協力いただき、こいのぼりを設置することができました。こいのぼり集会は、雨が続いたことによるグランドコンディション不良のため実施できませんでしたが、元気に泳ぐこいのぼりたちが、子どもたちを応援しているようでした。

また、毎年恒例の全体写真撮影を行いました。ジャンプしての撮影は、みんなのタイミングがなかなか合わず、隠れている人もいますが、何とか撮れました。いかがでしょうか。

